

学 習 計 画 (科目名 数学Ⅱ)		
学 期	学習項目	学習内容・方法
1 学期	微分と積分	1 微分係数と導関数 $f(x)=x^n$ の場合 $f'(x)=nx^{n-1}$ となることから理解する。 2 導関数の応用 増減表からグラフがかけられるようにする。 極大・極小の図形的理解 3 積分とその応用 定積分の計算が正確にできるようにする。
2 学期	高次方程式・式と証明	1 2 次方程式 2 次方程式を解と係数の関係で理解する。 2 高次方程式 因数定理を利用して高次方程式が解けるようにする。 3 式と証明 相加平均と相乗平均の関係から不等式を証明する。
	図形と方程式	1 点と直線 xy 平面上での内分点・外分点を求める。 2 直線の関係 2 円の方程式 円の関係を定点から等距離の点の集合であることを理解する。 3 不等式の表す領域 xy 平面上で連立不等式の領域をかけるようにする。
3 学期	いろいろな関数	1 三角関数 三角関数の加法定理・2 倍角の公式を適用できるようにする。 2 指数関数と対数関数 指数関数と対数関数の関係を理解する。